

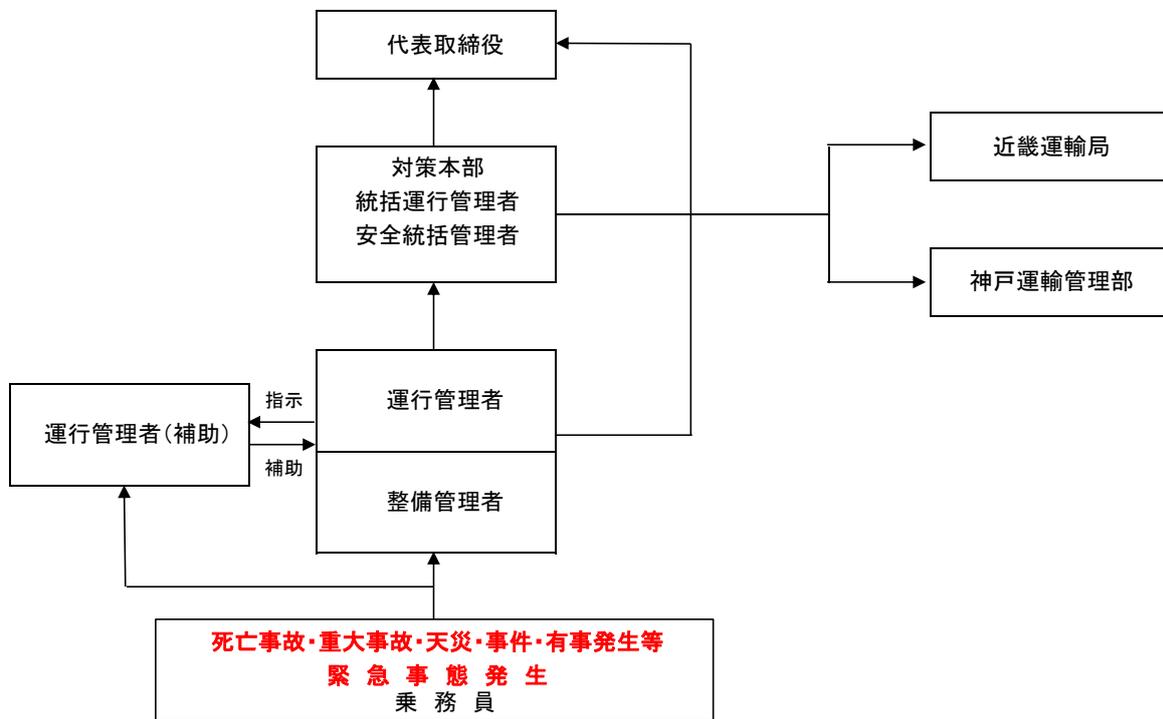
一般貸切旅客自動車運送事業 緊急連絡体制図(死亡・重大事故・事件・天災・大災害等)

(趣意) 株式会社ポートにて、死亡事故・重大事故・天災・事件・有事発生等が発生した場合、対策本部を設置し定められた連絡網及び組織図に従い対策本部長への報告、指示を仰ぐものとする。

(1) 緊急連絡網

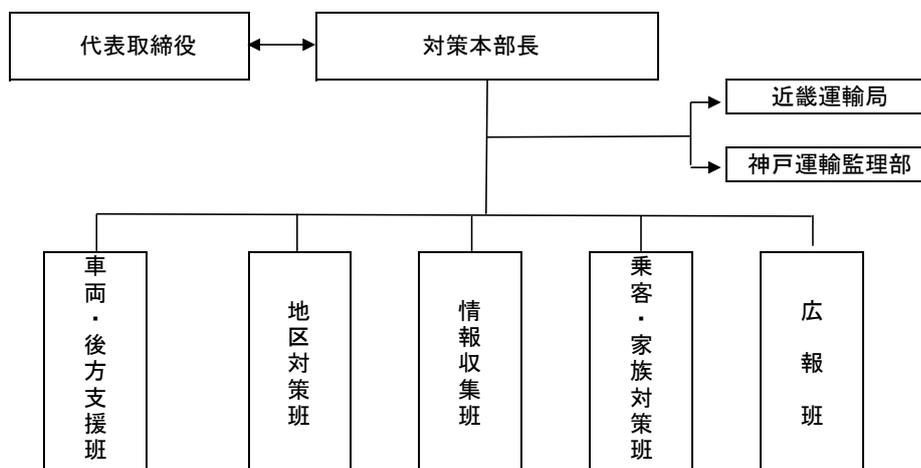
実状に合わせ、社内の連絡報告網を定めたもの。

死亡事故・重大事故・事件・天災・大災害・有事発生等の緊急連絡網を基本に定める。



(2) 対策本部設置要領

実状に合わせ、対策本部の組織図を定めたもの。



【近畿運輸局】

昼間:06-6949-6454
夜間:080-2413-8620
FAX:06-6949-6459

【神戸運輸監理部】

昼間:078-453-1103
夜間:090-1020-2228
FAX:078-431-8761

◎業務処理要領

対策本部の各部署の役割について定めたもの。

広 報 班

- ① 重要な情報を整理して、対策本部長と連絡を密にし、広報課と調整を行う。
- ② 報道機関への連絡、途中経過の発表内容、発表のタイミングの検討や発表の準備を行う。
- ③ 報道関係全般を担当する。

乗客・家族対策班

- ① 情報収集班、地区対策班との連携を密にして、乗客や家族の情報収集に努める。
- ② いつでも、どこにでも出勤出来るよう、人と車と携帯電話等の手配をする。
- ③ 現地では当該警察署、消防署との連絡を密にし、対策本部への報告や連絡、調整を行う。
- ④ 必要によっては、早めに各々の現地付近に出勤命令を出して近くに待機させる。
負傷者があれば病院に急行して負傷者の状況把握や窓口になりお世話に努める。
- ⑤ ご家族の方への状況報告を速やかに行うと共に、対策本部に状況を直ちに報告する。

情報収集班

- ① 乗客・家族対策班や地区対策班との連絡を密にして、入手した情報を手際よく整理する。
- ② 特にお客様の氏名、年齢、家族の連絡先等の情報は別紙に分かり易く整理する。
- ③ 現場近くの警察署、消防署、搬入された病院等の電話番号などを調査する。

地区対策班

- ① 各地区と事故発生営業所に、入手した情報を知らせ、現地対策班設置を指示する。
- ② 家族からの問い合わせや、情報は細大もらさずメモして報告するように指示する。
状況の進展にともない、入手した情報に基づいて、家族への連絡を密にする。
- ③ 各地区の対策班や事件発生営業所との連絡を密にして、情報収集に努める。

車両・後方支援班

- ① 情報に基づいて、当該車両の図面、同形式車両の所在営業所等の調査、研究を行う。
- ② 必要によっては、車両メーカーやボディー関係の会社と緊急連絡網の設置を必要とする。
- ③ 自走不能車両のレッカー等での移動手続き、またその他必要な代替車両の手配を行う。
- ④ 事故・事件の推移を見ながら、運輸局、運輸支局、協会に必要な事項の報告を行う。

関係機関連絡先 一覧

長田警察署	078-578-0110
神戸運輸監理部	078-453-1104
神戸運輸監理部(緊急)	090-1020-2228(死亡・重大事故発生時)
兵庫県バス協会	078-391-0543
あさひ法律事務所	078-326-5678

【近畿運輸局】

昼間:06-6949-6454
夜間:080-2413-8620
FAX:06-6949-6459

【神戸運輸監理部】

昼間:078-453-1103
夜間:090-1020-2228
FAX:078-431-8761